

講義科目 : 栄養指導論 (70期生)	単位数 : 2
担当 : 阿部 稚里	学習形態 : 選択科目 栄養士免許必修科目

講義の内容・方法および到達目標

各ライフステージ別の栄養指導方法を学ぶ。対象者に対応した栄養指導プログラムの作成、実施、評価を総合的にマネジメントできる能力を身に付けることを目標に、行動科学やカウンセリングなどの理論を応用して身体的、精神的、社会的状況、ライフステージ・ライフスタイルに応じた栄養指導のあり方と方法について、実践につながる知識を得ることを到達目標とする。

授業計画

- 第1回 オリエンテーション、妊娠期に対応した栄養指導1 (食生活全般)
 - 第2回 妊娠期に対応した栄養指導2 (妊娠期の問題に対する栄養指導)
 - 第3回 授乳期に対応した栄養指導
 - 第4回 乳児に対応した栄養指導
 - 第5回 幼児に対応した栄養指導
 - 第6回 学童期に対応した栄養指導1 (食生活全般)
 - 第7回 学童期に対応した栄養指導2 (食に関する指導)
 - 第8回 思春期に対応した栄養指導
 - 第9回 成人期に対応した栄養指導1 (現状把握など)
 - 第10回 成人期に対応した栄養指導2 (保健指導で行う栄養指導)
 - 第11回 成人期に対応した栄養指導3 (勤務状況等別の栄養指導)
 - 第12回 成人期に対応した栄養指導の実践
 - 第13回 高齢期に対応した栄養指導1 (健常者)
 - 第14回 高齢期に対応した栄養指導2 (嚥下困難者)
 - 第15回 各ライフステージの栄養指導例
- ・定期試験期間中に筆記試験を行う。

教材・テキスト・参考文献等

- ・教科書「栄養教育論—栄養の指導—」 関口紀子、蕨迫栄美子編 学建書院
- ・参考文献は随時授業中に紹介する。

成績評価方法

- ・評価割合は、平常点15%、筆記試験85%である。
- ・毎回出席を取り、5回を超える欠席をした場合は、評価対象外となる。
- ・平常点は講義中に提示した課題の解答内容に応じて評価する。

その他

- ・栄養士の職務と教科内容の関わりを意識しながら学んでください。